2016年05月11日作成(第6版)　　届出番号：13B2X00113000001

機械器具（74）医薬品注入器

一般医療機器　一般的名称：浣腸用キット　JMDNコード：11582000

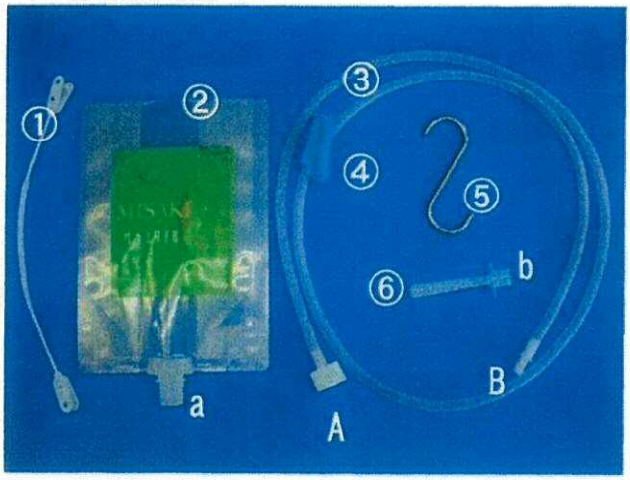
サラスタイルＭＩＳＡＫＩ（腸内洗浄Ｓｅｔ）

【警告】
- ぬるま湯は38℃以上の温度で使用しないこと。必ず、温度計、指などで確認すること。
- ご自身で操作して使用すること。
- 排泄がスムーズに行かなかったときは、2，3日あけてから使用すること。
- 本品を使用して異常を感じた場合は、使用を中止し医師の診断を受けてください。

【禁忌・禁止】
- 妊娠中や妊娠の可能性のある方は使用しないこと。
- 小児には使用しないこと。
- 静脈瘤のある方、痔の方は使用しないこと。
- 食後1時間は使用を避ける
- ぬるま湯の代わりに、コーヒー等使用しないでください
- ぬるま湯にコーヒー等を加えて使用しないでください

【形状・構造及び原理】

1．外観（内容）



①　タックハンドル（バッグ取っ手）　②　スパウト（スパウトバッグ）
③　チューブ（ホース）　④液止めクランプ　⑤S字フック
⑥　エネマパイプ（エネマノズル）

上記各1個

2．原理

スパウトバッグに入れたぬるま湯を、重力を利用して
ホース、エネマノズルを経て直腸内に注入する。

【使用目的、効能又は効果】

ぬるま湯を直腸に注入するために用いる用具を集めたパッケージをいう。大腸の排便を促進する。

【操作方法又は使用方法等】

1．外観写真のａとＡ、ｂとＢを取り付けしっかり締める。
2．④の液止めクランプを閉める。
3．②のスパウトバッグに①のタックハンドル（バッグ取っ手）を取り付ける。
4．スパウトバッグのタックハンドル（バッグ取っ手）に⑤のＳ字フックを取り付け、シャワーフックやカーテンレール等を利用して170～180cm程度の高さに吊るす。チューブに空気が入っている場合は、予めぬるま湯を少し流して空気を抜いておくこと。
5．ぬるま湯（36～38℃）800～1200mLをスパウトバッグに入れる。
6．ｂとＢをしっかり締めた事を確認し⑥のエネマノズルを先端から3～4cm程度肛門に挿入し、液止めクランプをゆるめる。立ったまま、便座に座ったまま・ひざをついた姿勢など、自分にあった姿勢で行うこと。エネマノズルが動かないように手で持っていること。
7．1分程度でぬるま湯が腸内に入る（ホースには少し残る）ので、終わったら液止めクランプを留めて、エネマノズルを抜く。
8．ぬるま湯の注入が終わったら、お腹のマッサージを行う。時計回りにマッサージする、指で強めに押す、揺さぶる、深呼吸しながらマッサージするなどいろいろ試すこと。
9．便意をもよおしたら、リラックスして排便すること。排便が終わるまでマッサージを続けると効果的である。
10．使用後は、スパウトバッグ、ホースに残ったぬるま湯を捨て、お湯でよく洗い、スパウトバッグとホース部分、エネマノズルを外して乾燥させる。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

①ぬるま湯は38℃以上の温度で使用しないこと。必ず、温度計、指などで確認すること。
②妊娠中や妊娠の可能性のある方は使用しないこと。
③小児には使用しないこと。
④静脈瘤のある方、痔の方は使用しないこと。
⑤排泄がスムーズに行かなかったときは、2，3日あけてから使用すること。

使用注意

①ぬるま湯をスパウトバッグに入れる際には必ず液止めクランプが閉まっていることを確認すること。
②一日一回を目途に使用すること。

【包装】

1 Set/1袋

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

1. 製造販売業者
多摩岡産業株式会社
東京都府中市白糸台2－32－2
電話：042-361-0558
2. 製造業者
多摩岡産業株式会社
東京都府中市白糸台2－32－2

取扱説明書を必ずご参照下さい。